

参加申込書

事務局<大阪医薬品協会内>あて
(FAX送信先:06-6231-9195)

彩都産学官連携フォーラム2018 (千里ライフサイエンスセンター 5階山村雄一記念ライフホール) **参加無料**

1月24日(水)

10:00 12:10	シンポジウム「社会に理解される創薬～産学官の連携のありかた～」 座長：独立行政法人 国立病院機構 理事長 楠岡 英雄
	厚生労働省 医政局 研究開発振興課 治験推進室長 井本 昌克 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 審議役（次世代審査等推進・科学委員会等担当） 鹿野 真弓 田辺三菱製薬株式会社 執行役員創薬本部長 上野 裕明 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 臨床研究センター センター長 山本 洋一
13:30 14:30	彩都における新たな研究開発の動き クリングルファーマ株式会社 代表取締役社長 安達 喜一 「HGFによる神経難病治療薬の開発」
	富士フイルム株式会社 医薬品事業部 プロジェクトマネジャー 戸倉 雅彦 「富士フイルムグループにおける難治性固形がん治療薬 FF-21101の開発」
14:30 15:00	希少疾病に対する再生医療等製品の開発 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング 研究開発部長 井家 益和 「自家培養表皮ジェイスの巨大色素性母斑に対する適応拡大の実例」
	医薬基盤・健康・栄養研究所の新たな取り組み”三本の矢” 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 難治性疾患研究開発・支援センター長 松山 晃文 「難治性疾患創薬を支える」
15:00 16:50	同研究所 ワクチン・アジュバント研究センター長 石井 健 「近未来ワクチン：アジュバント開発研究の新展開」
	同研究所 創薬デザイン研究センター長 近藤 裕郷 「次世代の創薬デザイン技術の開発について」

所属		所在地	都・道・府・県
役職		ふりがな 氏名	様
電話		Email	
参加時間帯 (口にチェックしてください。)	<input type="checkbox"/> 全日(午前、午後共) <input type="checkbox"/> 午前のみ <input type="checkbox"/> 午後のみ		

上記の項目をご記入の上、**1月18日(木)までに** 送信し (FAX 06-6231-9195)、フォーラム当日は、受付でこの用紙をお見せ下さい。また、インターネットでもお申込みできます。(http://www.dy-net.jp/2018/)

- ※ いただいた個人情報は参加者名簿作成の目的以外では利用しません。
- ※ 定員に達し次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込み下さい。
- ※ 同会場で連携開催される次世代アジュバント研究会については、参加希望の旨と氏名、所属、役職、E-mailアドレスを記載の上、専用メールアドレス(jisedaiadju@nibiohn.go.jp)までお申込み下さい。

会場へのアクセス：「千里中央」駅 地下鉄御堂筋線(北大阪急行電鉄)北出口すぐ/大阪モノレール出口から北へ徒歩5分